



熊本県

KIKUCHI CITY

菊池市



溪流と豊かな森が 織りなす 四季折々の絶景

阿蘇外輪山から湧き出した伏流水と自然のままの森が、変化に富んだ風景を作り出す菊池渓谷。ここを源流とする菊池川の恵みによる豊かな水と緑を有する菊池市は、近年、「癒しの里」として、*癒しの里* 取り組みを進めています。

寄稿…菊池市



心を癒す美しい田園風景

癒しの里、 きくち

熊本県の北東部に位置する、雄大な自然に恵まれた菊池市。その代表スポットである菊池渓谷は、日本森林浴の森百選や日本名水百選、日本の滝百選などに選定されており、毎年多くの観光客が訪れています。日本の名湯百選に選定された菊池温泉や、その湧出にかかわる白龍伝説を再現した「きくち夏まつり」、きれいな水から育まれた安心・安全な農畜産物や、井手（用水路）をボートで下る「イデベンチャー」など、渓谷を源流とする豊かな水と緑が、菊池の資源を魅力あるものに形作っています。

菊池市では、こうした地域資源を生かし、心と体の健康を取り戻す“命”の洗濯の場―「癒しの里」として、住む人、訪れる人に心と体の充足を与えています。



「化粧の湯」を満喫



温泉宿と立ち寄り湯で、 心身の充足を

さらりとした肌触りの後に、しっとりとした肌に馴染む良質な湯。「化粧の湯」と謳われる菊池温泉を有する菊池市は、豊富な湯量で約30もの源泉を持つ、日本有数の温泉地です。ここには自慢の泉質を味わえる温泉宿のほか、立ち寄り温泉施設も充実。宿の温かなおもてなしを

受けながら、心ゆくまで湯に浸かるのもよし、日帰り旅行で少しの間滞在して、滑らかな湯にほっと一息つくのもよし。温泉と街並み、情緒あふれる温泉街に身をゆだねていると、いつの間にか心が開放される…。そんな菊池時間を満喫してみませんか？



迫力満点の溪谷と白龍 地域資源を生かした井手下り



井手をボートで勢いよく下る



ぎくち夏まつり

四季折々の絶景を見せる菊池溪谷。暑い夏でもひんやりとした冷たさを感じる清流は「天然のクーラー」と呼ばれ、マイナスイオンの水しぶきが大人気の癒しスポット。溪谷に点在する滝は訪れる人を圧倒させます。

きくちの夏の風物詩である「きくち夏まつり」では、巨大な白龍が会場を練り歩きます。白龍が交差する場面は必見！近年ではもういろいろクローバーZのライブへの出演や、東京ドームで開催された「ふるさと祭り東京」にも参加。（一財）地域活性化センターが創設した「第23回

ふるさとイベント大賞」では、優秀賞を受賞しています。

現在も使用している農業用水路を活用した原井手（用水路）下りアドベンチャー、通称「イデベンチャー」は、菊池市のグリーンツーリズムの推進拠点である「きくちふるさと水源交流館」が提供している里山体験プログラムのひとつ。7月から9月の体験可能期間（土・日・祝のみ）には、毎年予約でいっぱいになるほどの盛況ぶり。国内外から多くの観光客が訪れています。



「特A」受賞の美味しい米の生産地から、
安心・安全な農畜産物をお届けします。

菊池川流域は古くから、美味しい米の生産地として知られてきました。菊池米は江戸時代には肥後米として盛んに出荷され、品質が特に良質であったため、他の米とは別の相場が立てられるほど、米相場に影響を与えていました。その美味しさは今も変わらず、日本穀物検定協会主催の食味ランキングにおいて、最高位である「特A」を11年連続13回受賞しています。安心・安全にこだわる生産者のもと、低農薬・低化学肥料で栽培される菊池米は、香り・甘み・食感と三拍子揃った美味しいお米です。その歴史から、菊池川流域の3市町とともに

に、有形・無形の文化財群が織り成すストーリーで地域の魅力を発信する「米作り、二千年にわたる大地の記憶」菊池川流域「今昔水稲物語」として、文化庁の「日本遺産」に認定されました。他にも、地域の農林水産物や食品のブランド力を守る「地理的表示（GI）保護制度」に登録された「菊池水田ごぼう」や県下有数の生産量を誇る「メロン」さらに「イチゴ」「かすみ草」「シイタケ」「菊芋」「ヤーコン」などの農産物が豊富にあります。また畜産業も西日本有数の産出額を誇っています。



かつては大阪堂島の米相場を左右した菊池米



糖度14度以上のメロン、肥後グリーン

菊池市は、地域住民の方々が築き上げた優れた自然環境と、農業のバランスが保たれ、安心できる農産物の生産に適した環境の地域、「環境王国」にも認定されています。（環境王国に認定されている自治体は全国で15市町村のみ）



世界最高米が ギネス登録されました

東洋ライス(株)が平成28年6月29日～7月3日の5日間、通販サイトで一般消費者向けに初めて販売した「世界最高米」が、「Most expensive rice」（最も高額なお米）として、ギネス世界記録に認定されました。その値段は消費税・送料を除き、1kgあたり1万1304円（109USドル）。この世界最高米には、第17回米・食味分析鑑定コンクール国際大会で最高評価である“金賞”を受賞した、古閑正光さん（菊池市七城町）のお米が使用されています。



認定証を持つ生産者の皆様。右から2番目が古閑さん。



日本遺産構成文化財のひとつ。菊池川はこの地域の物流の大動脈だった。



菊池まるごと市場

公式インターネットショップ
「菊池まるごと市場」
豊かな自然と肥沃な大地から生まれた農林畜産物の中でも、菊池市独自の安全基準をクリアしたものを中心に取り扱っています。全国の皆様に、菊池の「うまい！」をお届けしています。ぜひご賞味ください。



福岡市城南区七隈の菊池神社



小郡市にある「大原古戦場碑」

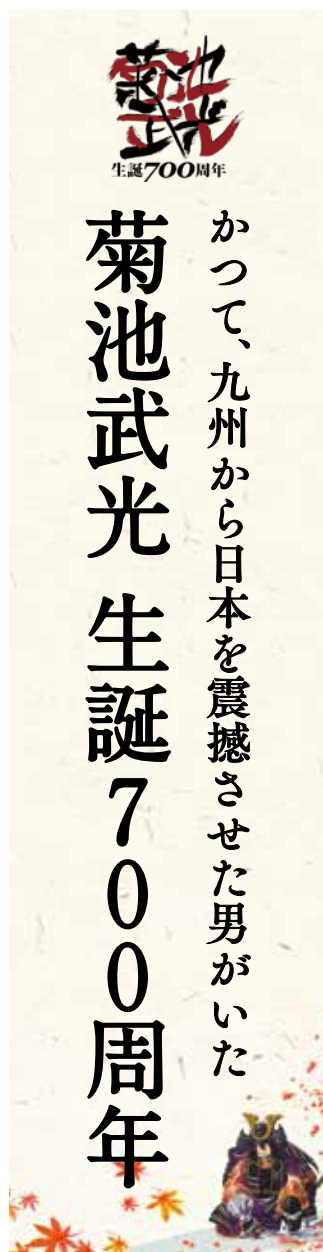
源氏物語、蒙古襲来絵詞、太平記など、名だたる書物にその足跡を刻み、中央にまでその名を轟かせた九州の豪族、菊池一族。もともと注目されたのは南北朝時代、日本史上唯一、2つの王朝が争った時代です。その活躍の場は広く、熊本・菊池のほか、福岡の大刀洗町や小郡市、福岡市内にも菊池一族関連の史跡が点在しています。今年は、一族の長い歴史の中で最も華やかな輝きを放った英雄・菊池武光の生誕700周年という節目の年。南朝の雄として最後まで戦い抜き、信義をつらぬいた菊池一族の魅力を全国、そして世界へ発信していきます。



各種SNSでも「癒しの里」の情報を配信中！
各種イベントや旬の情報をあなたにお届けします。美しい「癒しの里」の風景も随時配信中。ぜひご覧ください！

「癒しの里」菊池で、「命」の洗濯を

豊かな水と緑を有する「癒しの里」菊池市。各地では桜やコスモス、ホタルなど四季折々の景色も楽しむことができます。菊池一族をはじめとした歴史や文化に思いを馳せながら、温泉や美味しい食事に舌鼓を打つ。心身のリフレッシュに最適な「癒しの里」菊池へ、「命」の洗濯に訪れませんか。



菊池 武光
1319・1373

第15代当主で第12代武時たけときの妾腹の子でありながら、実力で当主の座に就く。後醍醐天皇の皇子である征西將軍懷良親王を菊池に迎へ、九州南朝勢の武士の棟梁として戦った。天才的な戦の手腕を持つ、百戦錬磨の勇将。

日本三大合戦の1つに数えられる筑後川の戦い（大保原合戦）では、約6万騎の北朝勢に約4万騎で挑んだといわれ、多くの犠牲を出しながらも大勝利を収めている。その後九州を制覇し、九州の首府である大宰府に九州南朝勢の統括機関「征西府」を置いて菊池一族の黄金期を築いた。



景品のマグボトル、クリアファイル、ポストカード



菊池一族ホームページ

菊池市内に点在する32箇所の菊池一族関連史跡をめぐって、オリジナルグッズをGETしよう！ゆかりの地やルールなど、詳しくは菊池一族ホームページをご覧ください。

感じる 菊池一族の軌跡
菊池一族ウォークラリー



武者姿で関の声を上げる